



教育目標：よりよい未来を創り出そうとする児童の育成

～なりたい自分・仲間・学校になるためにチャレンジ～

東陵小だより

令和7年9月2日



東陵小 HP へ

発行者 校長 深澤 弘美

2学期がスタートしました

今年の夏も暑い日が続きました。子ども達は、どんな風に過ごしていたでしょうか。夏休み中に3回行った「けんこうチェック」や8月6日の「チームズで学活」、8月28日の「ウォームアップデイ」の取組にお家の方々にもご協力いただきました。ありがとうございました。健康や生活習慣にも気を付けながら夏休みを過ごしていたことが伝わりました。

9月に入っても、まだまだ暑い日が続くようです。引き続き熱中症予防に気を配りながら、2学期の教育活動を進めていきたいと思っております。1学期に引き続き、ご協力をお願いいたします。

9月1日の始業式は、暑さが厳しく体育館で行うことが難しかったので、音楽室とマルチルームに分かれ、リモートで行いました。1～3年生は、モニターの画面を見ながらの始業式になりましたが、良い姿勢を保って真剣に話を聞いている子が多く、感心しました。

2学期は、一番長い学期で運動会をはじめとする大きな行事もあり、勉強の中身も1学期よりも濃くなります。「失敗は宝」という言葉を胸に刻み、目標をもって様々なことにチャレンジしてほしいという話をしました。また、授業集会も開かれ、勇気を持って発言しみんなで授業をつくっていきましょうという話もありました。



【水やり・アルミ缶回収】ご協力ありがとうございました

夏季休業中の週末や閉庁日に、3・4年生の保護者の方々が交代で校舎前の花や畑の水やりをしてくださいました。おかげで暑い夏であったにも関わらず、玄関前のプランターの花が登校した子ども達を迎えてくれました。

5月から始めた、アルミ缶回収。学童や学校に立ち寄った際に入れて下さる保護者の方、町の方々も入れて下さっています。少しずつ収益が増えています。得られた収益は学校の教育活動に有効に活用させていただきます。皆様のご協力に感謝いたします。



先生方は各種研修会に参加した夏季休業でした

夏季休業は、先生方にとって「学びを広げ深める」時間になりました。それぞれの担当業務に関する研修や2学期の学級づくり・授業づくりに向けての研修など様々な研修会に参加しました。



2学期からは、学習用端末（タブレット）が、新しい機種に変わります。子ども達が授業に、そして家庭学習に有効に使えるように私たち教職員も新しい端末に慣れるために、今学びを続けている最中です。9月1日に学習用端末に関するお知らせがテトルに届いたことと思います。保護者の皆様におかれましては、ご確認の程よろしくお願いいたします。